

ナンプレ用メモ帳

| | | | | | | | | |
|---|---|---|--|--|--|--|--|--|
| 1 | 2 | 3 | | | | | | |
| 4 | 5 | 6 | | | | | | |
| 7 | 8 | 9 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

準備編

【 インストール 】

目次

| | |
|----------------------------------|-----------|
| 1. ダウンロード | 3 |
| (1) 動作環境を確認する | 3 |
| (2) ダウンロード | 4 |
| (3) zipファイルの解凍（セットアップ用フォルダの取り出し） | 5 |
| (4) セットアップウィザード起動 | 7 |
| 2. 初回インストール | 8 |
| (1) Windowsによる警告画面が表示される場合 | 8 |
| (2) セットアップウィザード起動 | 10 |
| (3) ライセンス認証（製品版について） | 12 |
| (4) 簡易インストールと詳細設定インストール | 13 |
| (5) 詳細設定インストール | 14 |
| (6) インストール実行 | 16 |
| (7) アプリケーション起動 | 18 |
| 3. セキュリティ機能について | 19 |
| (1) 警告画面 | 20 |
| (2) Windows設定変更 | 21 |

1. ダウンロード

(1) 動作環境を確認する

本ソフトウェアのご利用においては、インターネットが利用できる環境が必要です。
また、以下のオペレーティングシステム（OS）の利用環境を推奨します。

| | |
|------------------|---|
| CPU | 1GHz以上 |
| メモリ | 2GB以上（4GB以上を推奨） |
| ハードディスクドライブ | システムドライブの空き容量40MB以上(※1) |
| 画像解像度 | 1,024 × 768 以上 |
| オペレーティングシステム（OS） | 以下のいずれかのOSを推奨しています。 なお、いずれも日本語対応版であることが必要です。 ・ Microsoft Windows XP Service Pack 2 (※2) ・ Microsoft Windows Vista (※2) ・ Microsoft Windows 7 Service Pack 1 (※2) ・ Microsoft Windows 8.1 ・ Microsoft Windows 10 (各OSの32bit/64bit版に対応しています) |

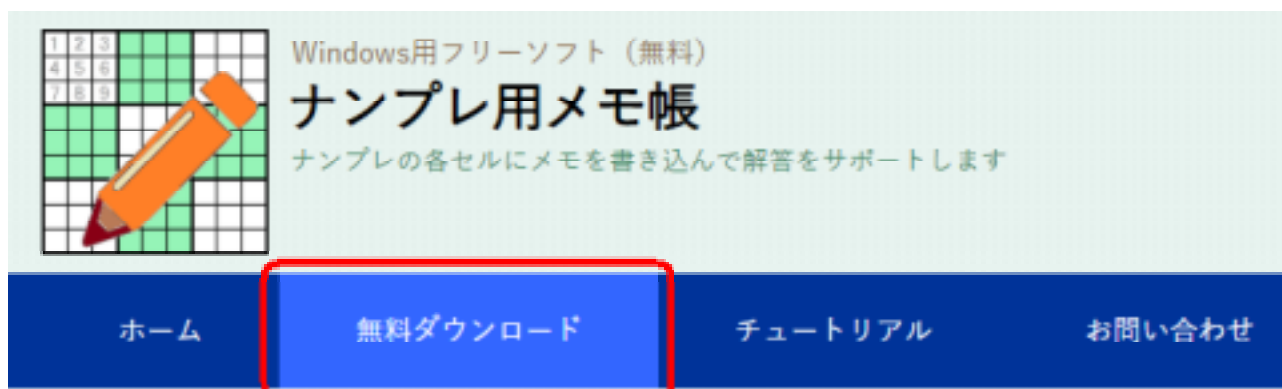
(※1) 通常はCドライブです。OS(Windows)がインストールされているドライブがシステムドライブとなります。

(※2) Microsoftでは、2020年1月14日にMicrosoft Windows 7のサポートを終了しています。
上記に伴い、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 での推奨期間も2020年1月14日までとなります。

(2) ダウンロード

フリーソフト「ナンプレ用メモ帳」公式ホームページの「無料ダウンロード」ページを開きます。

(<http://yoyontek-develop.minim.ne.jp/num-place-memo/>)

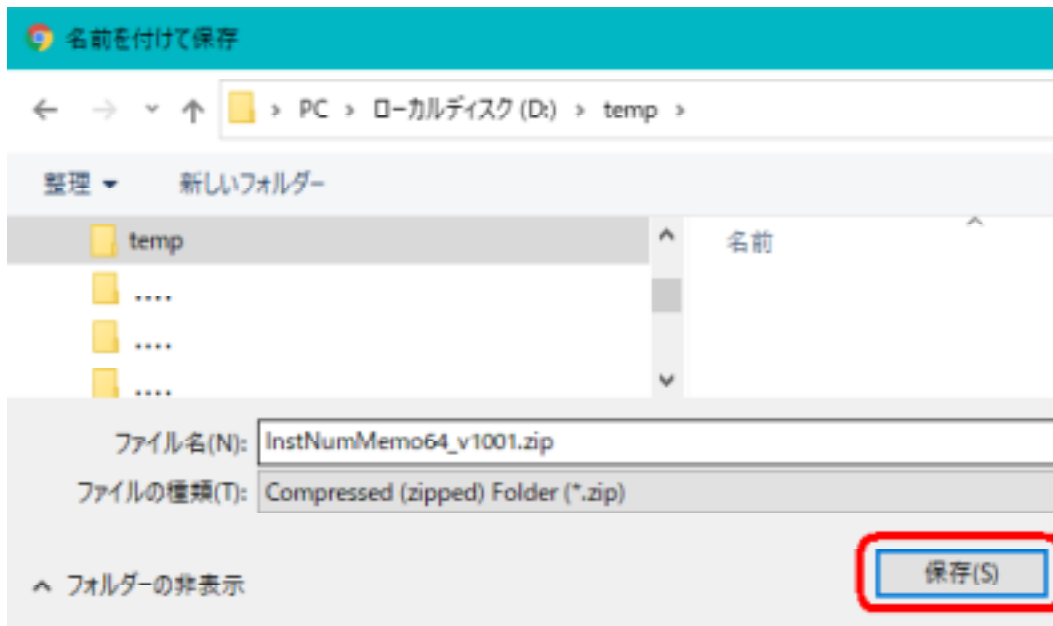


「Download」ボタンをクリックしてzip形式ファイルをパソコンのハードディスク上に保存します。



保存する場所を指定します。

(例) D:¥temp



(3) zipファイルの解凍 (セットアップ用フォルダの取り出し)

zipファイルを解凍してセットアップ用フォルダを取り出します。

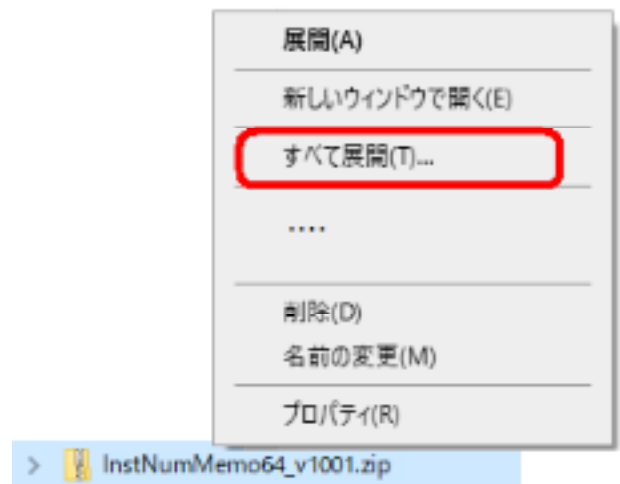
zipファイルとは、圧縮ファイルの形式で、複数のデータをまとめてひとつに圧縮し、容量を軽くしたものです。

解凍方法を理解している方は (4) へ進んでください。

ダブルクリックや「コピー & 貼り付け」でもフォルダを取り出すことは可能ですが、メニュー「全て展開」による解凍方法を示します。

zipファイル「InstNumMemo64_v1001.zip」
を選んで右クリックします。

メニューの中の「全て展開」をクリックしま
す。



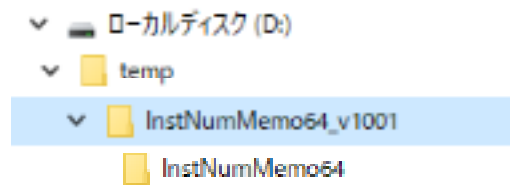
解凍（フォルダー展開）する場所を変更する場合は、「参照」をクリックしてフォルダを選択し
ます。

（特に理由がない限り変更する必要はありません）

「展開」をクリックします。



フォルダが作成され、セットアップ用フォルダ「InstNumMemo64」が取り出されていることを確認します。



(例) D:¥temp
フォルダ「InstNumMemo64_v1001」作成
フォルダ「InstNumMemo64」取り出し

(4) セットアップウィザード起動

フォルダ「InstNumMemo64」内のファイル「Setup.exe」を実行してください。



(例) D:¥temp

2. 初回インストール

実行ファイル「Setup.exe」を実行します。

(1) Windowsによる警告画面が表示される場合

下図のような画面が表示されたら、「詳細情報」をクリックします。



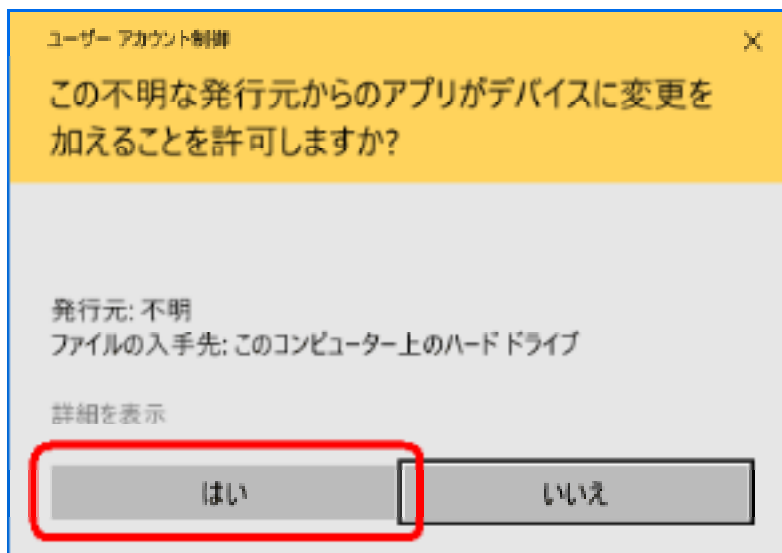
Windows 8.1/10には「Windows Defender SmartScreen」というセキュリティ機能が搭載されています。
本ソフトウェアはすべてウィルススキャンを行い、安全な製品を提供しています。

「実行」をクリックします。
(インストールを中止する場合は「実行しない」をクリックして終了します)



「実行」が表示されない場合は、第5章「セキュリティ機能について」を参照してください。

以下の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。



(2) セットアップウィザード起動

管理者権限を持つアカウント（ユーザー）でログインして起動する必要があります。

「セットアップウィザードへようこそ」画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



「使用許諾契約書の同意」画面が表示されたら、内容を確認した上で、「同意する」をチェック

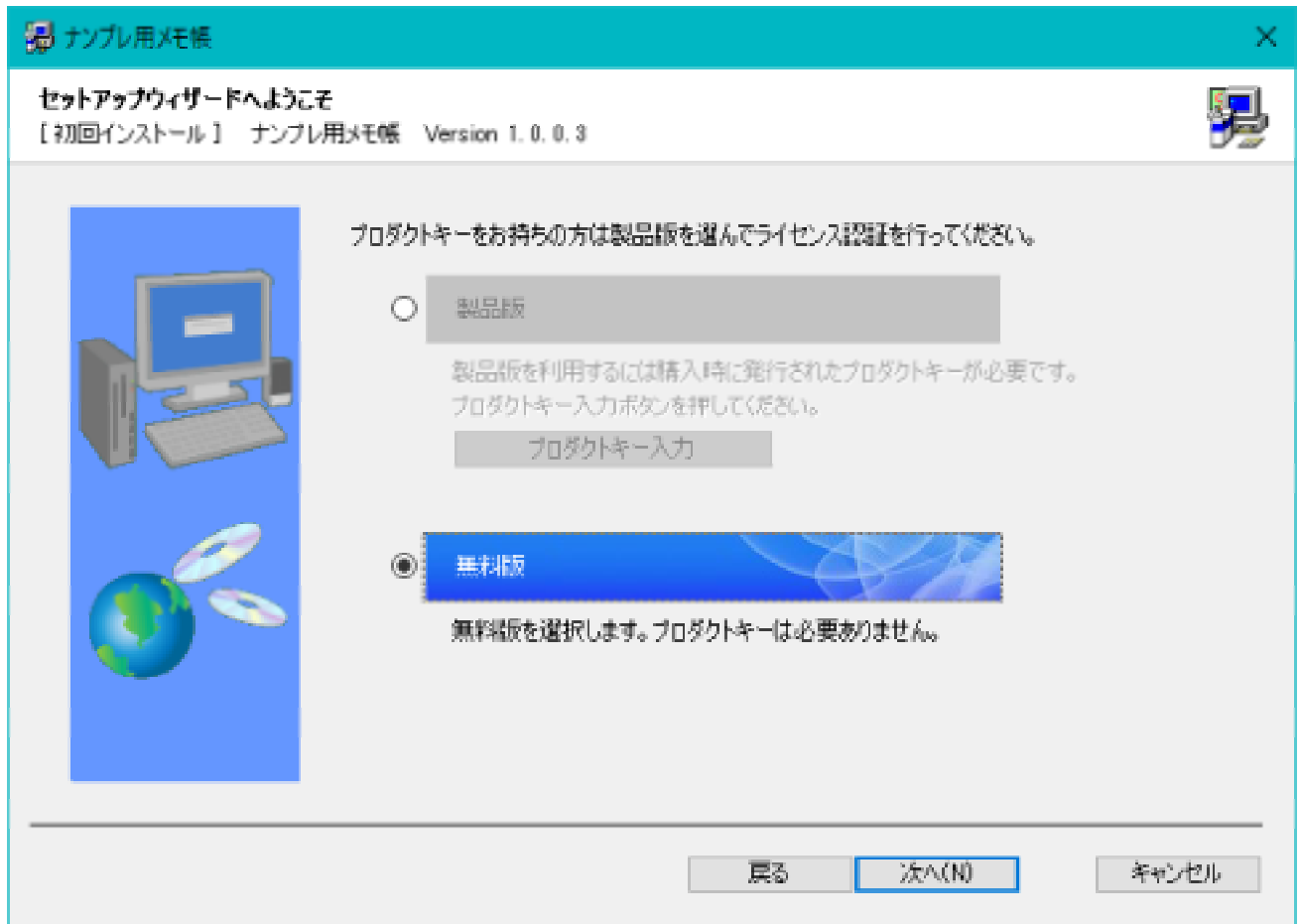
します。

「次へ」をクリックします。



(3) ライセンス認証（製品版について）

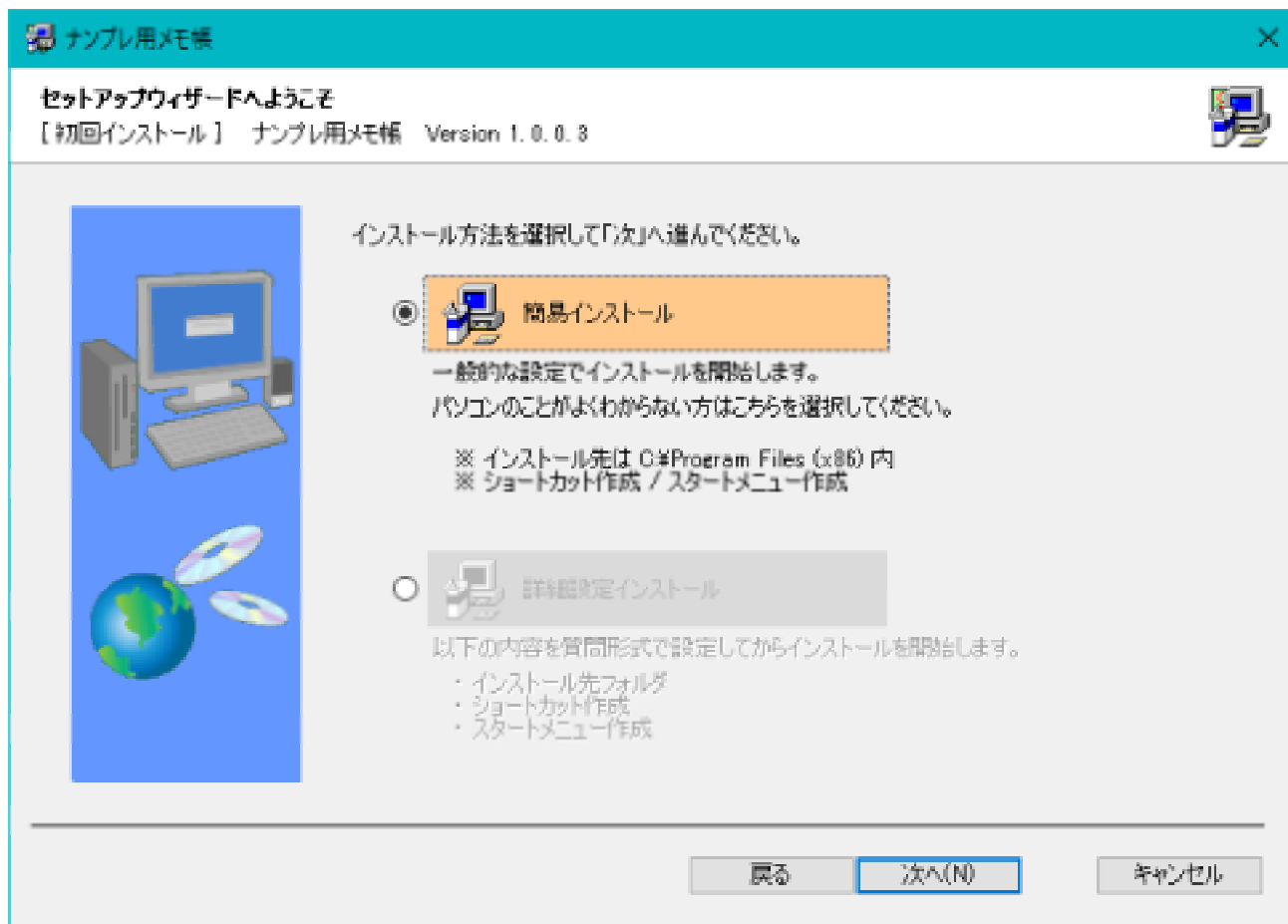
無料版か製品版か選択します。



製品版を購入している場合は、ボタン「プロダクトキー入力」を押してプロダクトキーを入力してください。

(4) 簡易インストールと詳細設定インストール

インストール方法を以下の2つの方法から選択して、「次へ」をクリックします。



簡易インストール

一般的な設定ですぐにインストールを開始します。
パソコンの設定がよくわからない方はこちらを選択してください。

詳細設定インストール

インストール先を指定したい方はこちらを選択してください。

簡易インストールを選択した場合は (6) へ進んでください。

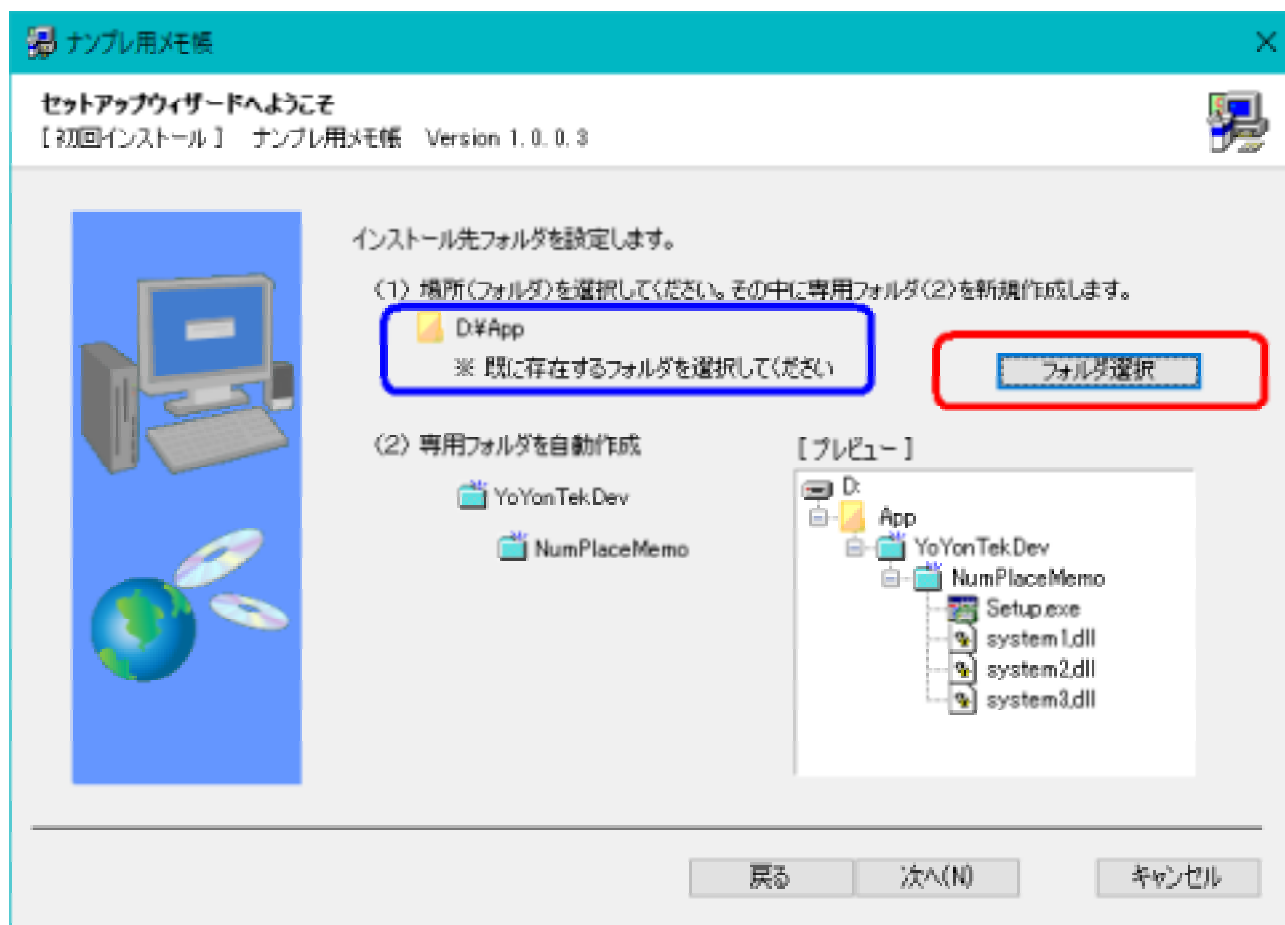
次節 (5) では、詳細設定インストールの流れを説明します。

(5) 詳細設定インストール

インストール先フォルダを確認します。

インストール先を変更する場合は、「フォルダ選択」をクリックして、既に存在するフォルダを選択してください。

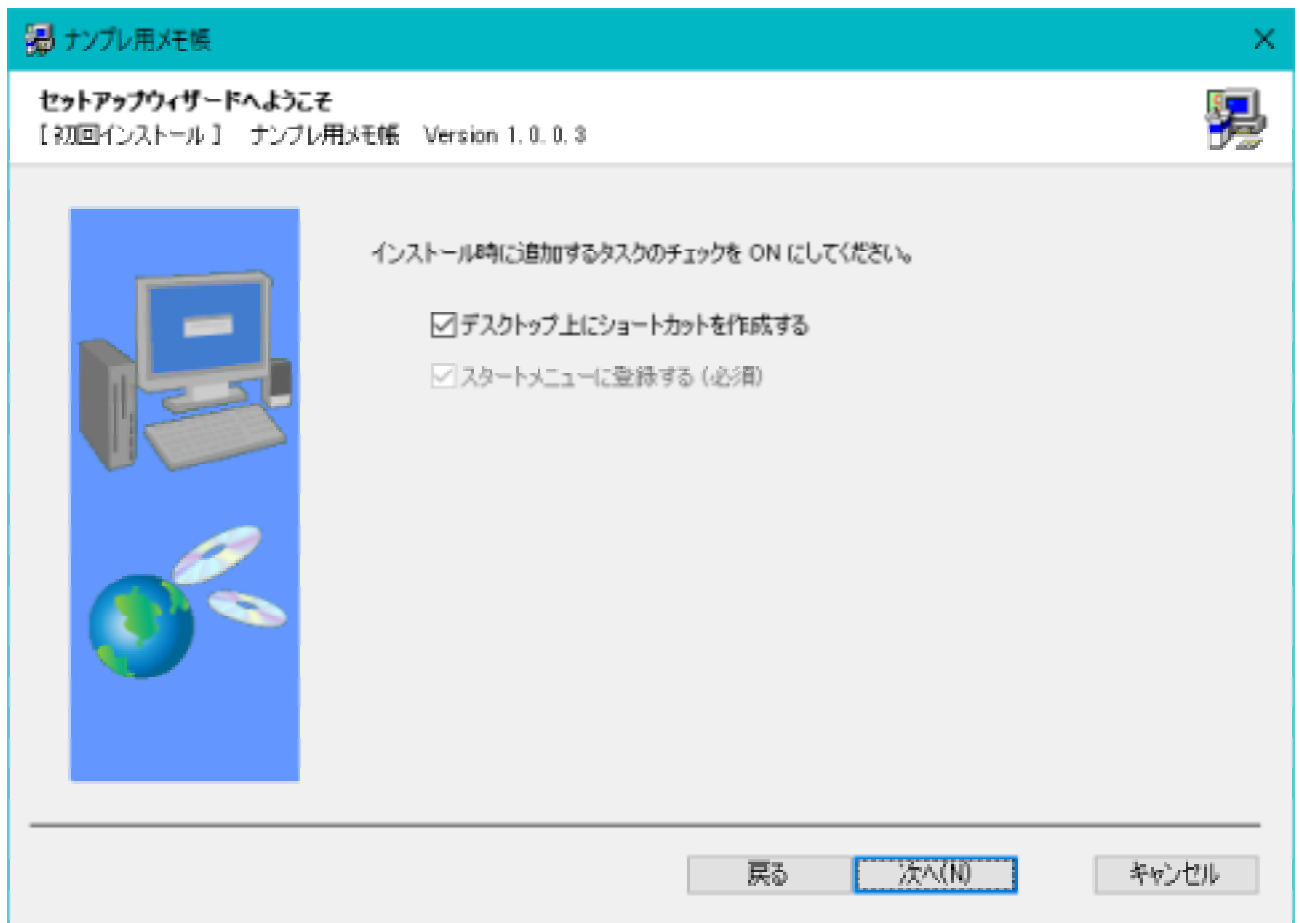
アプリケーション専用フォルダは自動的に作成されるので、手動で作成する必要はありません。
プレビュー画面で実際に作成されるフォルダの様子を確認することができます。



「次へ」をクリックします。

ショートカットをデスクトップ上に作成するか選択します。

パソコンを使用する全てのユーザーのデスクトップ上にショートカットが表示されるようになります（推奨）。

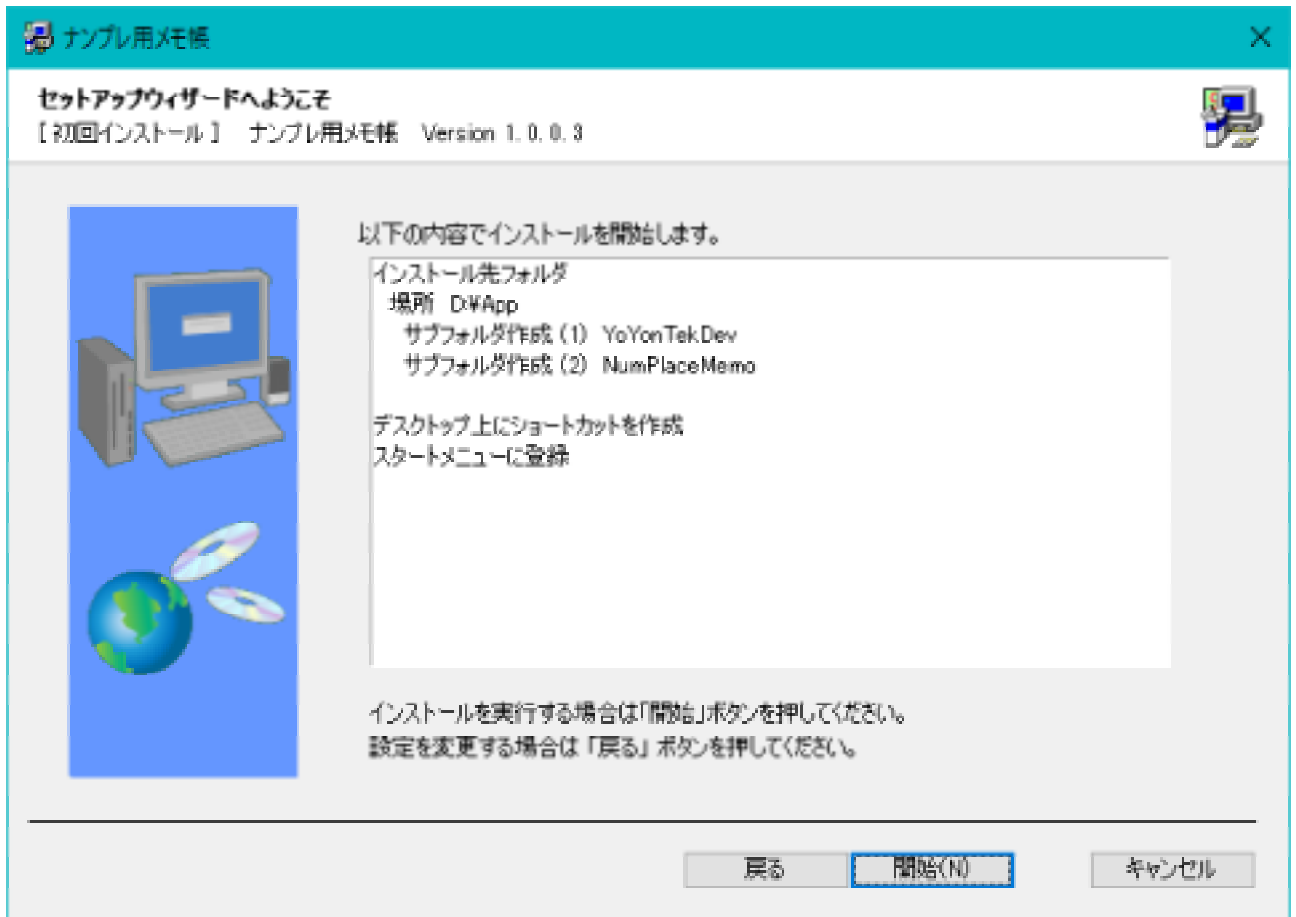


スタートメニューの登録は必ず行われます。

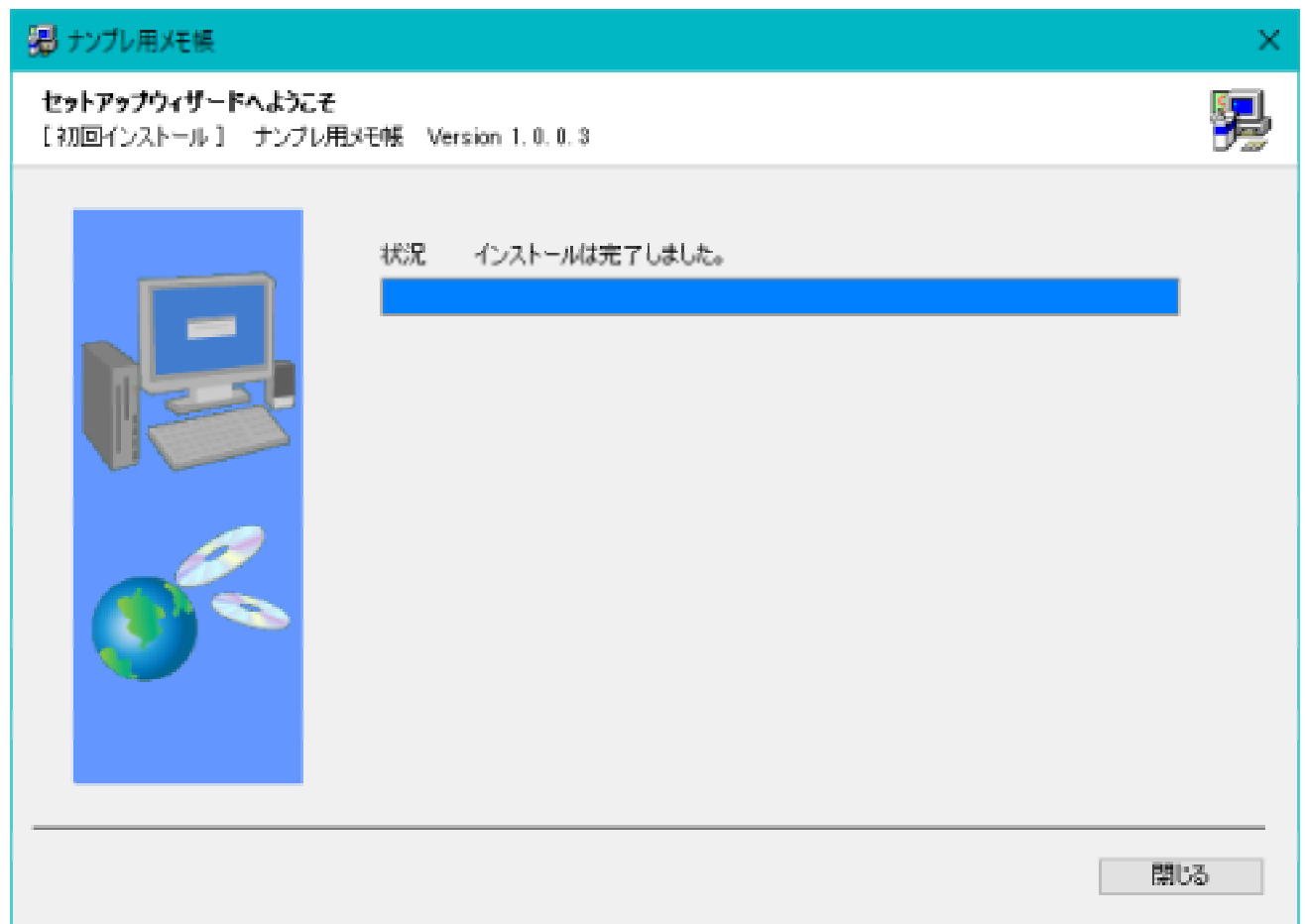
「次へ」をクリックします。

(6) インストール実行

内容を確認した後、「開始」をクリックします。



インストール（またはアップデート）が正常に行われたことを確認したら、「閉じる」をクリックします。

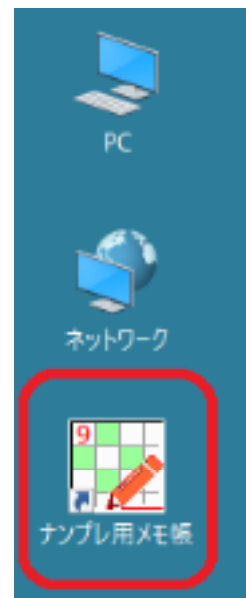


(7) アプリケーション起動

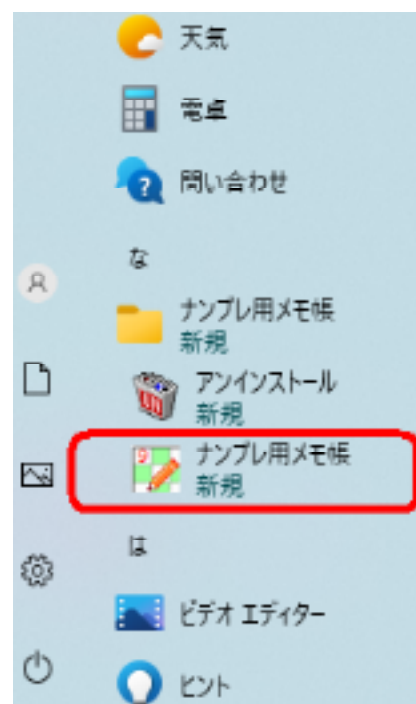
インストールが正しく完了すると、お使いのパソコンのデスクトップ上に、ショートカットアイコンが作成されます。

また、デスクトップの左下にあるボタンをクリックして表示されるスタートメニューに、アイコンが表示されます。

詳細設定インストールで
「デスクトップ上にショートカットを作成する」
のチェックを外している場合は作成されません。



アイコンをダブルクリックすることでアプリケーションソフトが起動します。



操作編（チュートリアル）に進んでください。

3. セキュリティ機能について

Windows 8.1以降に「Microsoft Defender SmartScreen」と呼ばれるセキュリティ機能が標準搭載されました。

フィッシングまたはマルウェアのwebサイトとアプリケーション、および悪意のあるファイルのダウンロードやインストールを防止するための機能です。

(参考) Microsoft 公式サイトでの説明はこちら

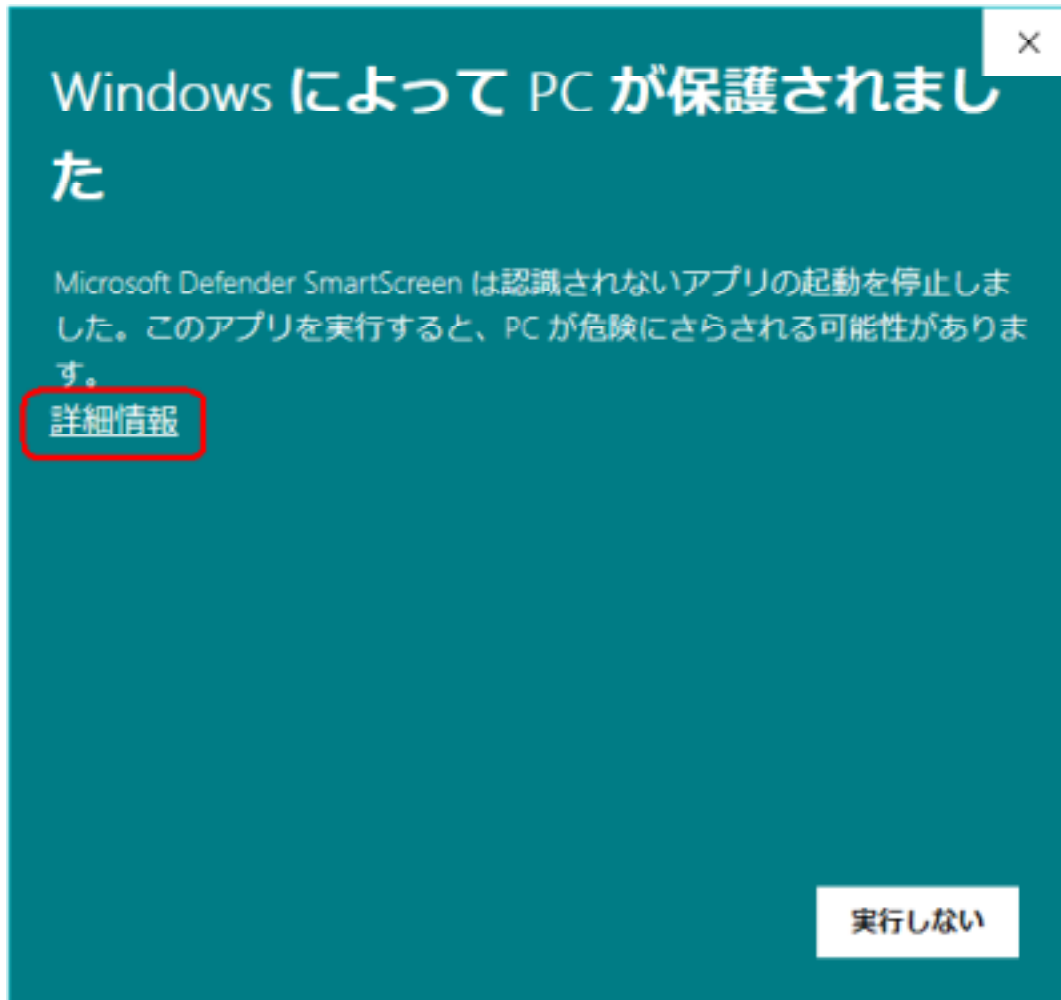
以下の3つから設定を選ぶことができます。

| | |
|------|---|
| ブロック | インストール、起動全てが拒否されます。 |
| 警告 | インストールする前に警告画面を表示し、ユーザーに実行するか否か選択を求めます。 本ソフトウェアをインストールするためには「警告」が選択されている必要があります。 |
| オフ | 常にインストール可能ですが、安全性を考慮すると推奨されません。 |

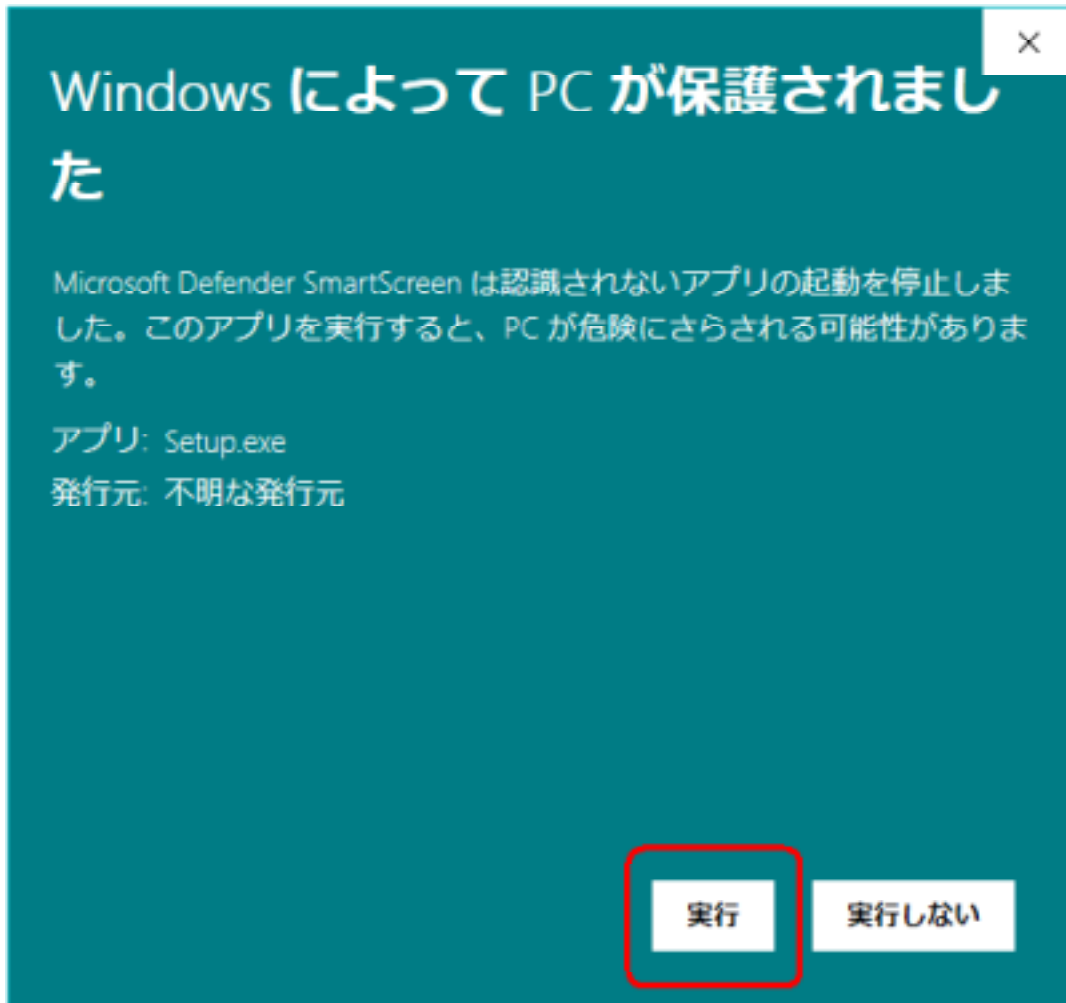
(1) 警告画面

初回インストール、アップデート、アンインストール等の操作において、「ブロック」または「警告」の場合は下図のような警告画面が表示されます。

「詳細情報」をクリックします。



「警告」の場合は、「実行」ボタンが表示されます。



「ブロック」の場合は、「実行」が表示されません。
Windowsの設定を変更する必要があります（ブロックから警告に変更します）。

(2) Windows設定変更

デスクトップの左下のボタンを押します。

スタートメニューの左側にあるアイコンの中から「設定」を選んでクリックします。

スタートメニュー
→「設定」アイコン



「更新とセキュリティ」をクリックします。



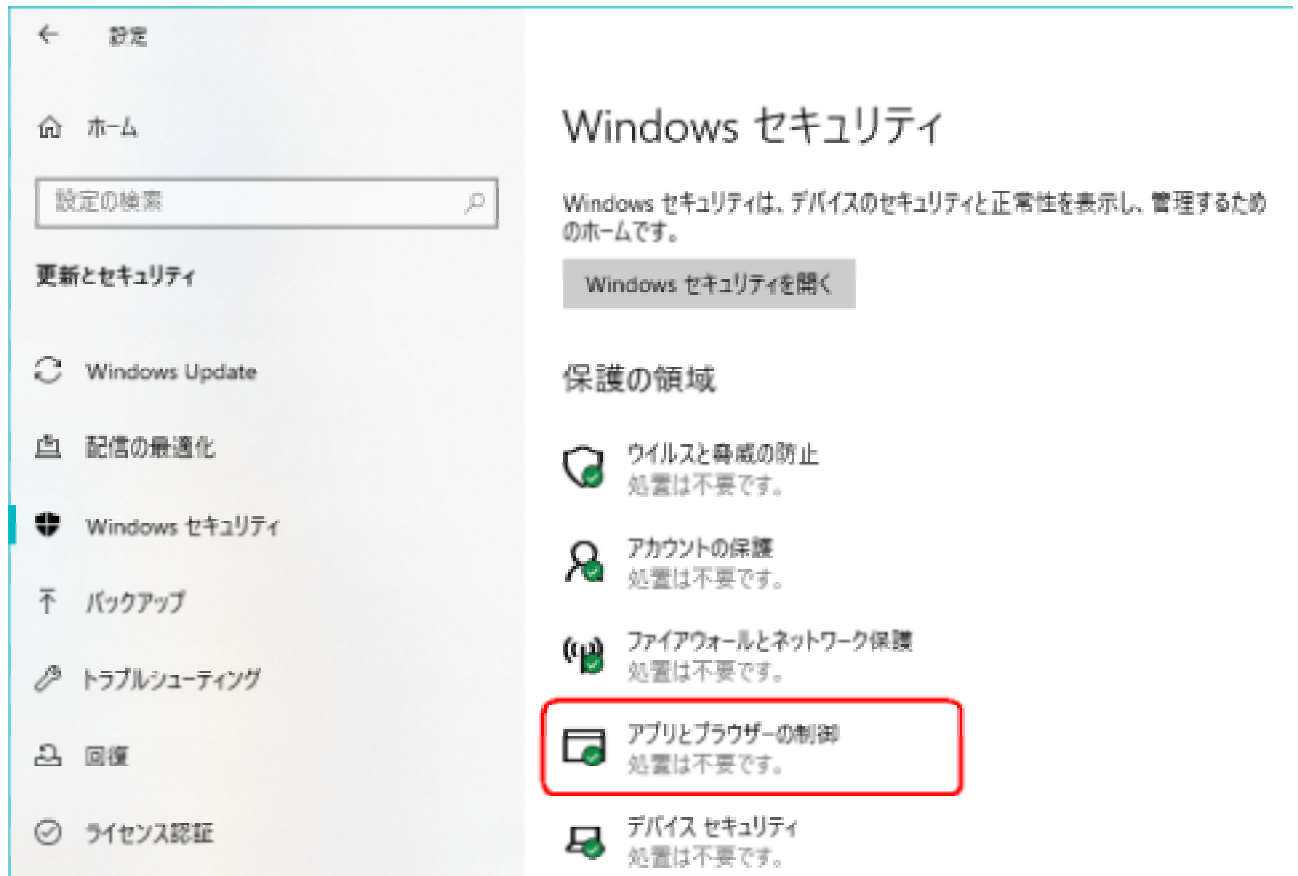
スタートメニュー
→ 「設定」アイコン
→ 「更新とセキュリティ」

「Windowsセキュリティ」をクリックします（左側のメニュー）。

The screenshot shows the Windows Settings application. On the left, the '更新とセキュリティ' (Update & Security) category is selected. Under this category, 'Windows Update' and 'Windows セキュリティ' (Windows Security) are listed. 'Windows セキュリティ' is highlighted with a red rectangular box. On the right, the 'Windows Update' page is displayed, showing the status '最新の状態で' (Up to date) and the last check time '最終チェック日時: 今日、4:35'. Below this, there is a button labeled '更新プログラムのチェック' (Check for updates). A list of update options is shown, including '更新を7日間一時停止' (Pause updates for 7 days), 'アクティブ時間の変更' (Change active hours), '更新の履歴を表示する' (View update history), and '詳細オプション' (Advanced options).

スタートメニュー
→ 「設定」アイコン
→ 「更新とセキュリティ」
→ 「Windowsセキュリティ」

「アプリとブラウザーの制御」をクリックします。



スタートメニュー
→ 「設定」アイコン
→ 「更新とセキュリティ」
→ 「Windowsセキュリティ」
→ 「アプリとブラウザーの制御」

「アプリとファイルの確認」の設定の中で
「警告」
をクリックします。

The screenshot shows the Windows Security application interface. On the left is a navigation pane with the following items: ホーム, ウイルスと脅威の防止, アカウントの保護, ファイアウォールとネットワーク保護, アプリとブラウザ コントロール (highlighted with a blue bar), デバイス セキュリティ, デバイスのパフォーマンスと正常性, and ファミリーのオプション. The main content area is titled 'アプリとブラウザ コントロール' (Apps and browser controls) with the subtitle 'アプリ保護とオンライン セキュリティ。' (App protection and online security). Under the heading 'アプリとファイルの確認' (Apps and files), there is a description: 'Windows Defender SmartScreen は Web サイトからの認識されないアプリとファイルを確認して、デバイスを保護します。' (Windows Defender SmartScreen checks for apps and files from websites you don't recognize to help protect your device). Below this are three radio button options: 'ブロック' (Blocked), '警告' (Warning, selected and highlighted with a blue box), and 'オフ' (Off). The next section is 'Microsoft Edge の SmartScreen' (SmartScreen for Microsoft Edge), with a description: 'Windows Defender SmartScreen フィルター機能は、悪意のあるサイトやダウンロードからデバイスを保護するために役立ちます。' (The Windows Defender SmartScreen filter helps protect your device from malicious sites and downloads). It also has three radio button options: 'ブロック', '警告' (selected), and 'オフ'. The final section is 'Microsoft Store アプリの SmartScreen' (SmartScreen for Microsoft Store apps), with a description: 'Windows Defender SmartScreen は、Microsoft Store アプリで使用される Web コンテンツをチェックして、デバイスを保護します。' (Windows Defender SmartScreen checks Web content used in Microsoft Store apps to help protect your device). It has two radio button options: '警告' (selected) and 'オフ'.

スタートメニュー
→ 「設定」アイコン
→ 「更新とセキュリティ」
→ 「Windowsセキュリティ」
→ 「アプリとブラウザの制御」
→ 「アプリとファイルの確認」から
「警告」を選択

注意点

本書の内容（写真、画像、文章等）の一部または全てを無断で転載・複製することは禁止されています。

画像には著作権があります。

本書の内容は、利用者の同意・事前確認を得ることなく変更することがあります。

利用者が本書および本書に関連するコンテンツ、リンク先サイトにおける一切のサービス等をご利用されたことに起因または関連して生じた一切の損害（間接的であると直接的であるとを問わない）について、当社は責任を負わないものとします。

マニュアルの構成

マニュアルは以下の分冊で構成されています。各分冊の概要は以下の通りです。

（[こちら](#)で記載されたマニュアルが本書です）

- ・ 準備編（インストールガイド）
インストールの流れを説明しています。
- ・ 操作編（チュートリアル）
基本的な操作方法について説明しています。

2021年5月1日 初版

Copyright (C) 2021 YoYonTek Developer